

令和6年12月20日

新潟県

教 育 長

佐 野 哲 郎 様

令和7年度県予算編成に係る
教育予算の拡充について

自由民主党新潟県支部連合会

教育問題特別部会

部会長 岩 村 良 一

日頃、本県の教育行政にご尽力をいただき感謝申し上げます。

文部科学省の令和5年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によれば、県内の不登校の小中学生数は前年度比858人増の5617人となり、8年連続で過去最多を更新しました。小中高校などで認知されたいじめの件数も1000人当たり97件と全国4番目に多い状況です。また、県内小中高校での暴力行為は1000人当たりで見ると19.8件（全国平均8.7件）と3年連続で全国最多となっています。教職員が積極的に認知し、対応した結果とはいえ、いじめや暴力行為が全国トップクラスを保ち、減少に転じていません。

さて、子どもたちには、国際性を身につけるとともに、最先端技術の開発等による技術立国を目指した教育が求められております。

今、本県においては行財政改革が進められているところではありますが、将来を担う子どもたちへの教育には特段の配慮が必要であります。

人口減少を抑制するためにも、本県の教育水準の維持や将来を担う子どもたちを育成する教員の確保に向けて優秀な人材確保が必要であります。

また、急速に進むGIGAスクール構想の進展に伴い必要となる学校のICT環境の整備や専門的な知識を持つ講師などの配置が必要とされております。

加えて、現場の教員からは、少人数学級の拡充をはじめ気になる子など特別な支援が必要な子どもたちに対応するための教員の加配及び支援員等の配置が熱望されております。

つきましては、これら課題の解決に向けて下記の施策について特段の配慮を求めます。

記

小・中学校に関するもの

- 1 豊かな学びのための諸条件の整備
 - ・加配教員の増員等の人的支援の拡充・継続
 - ・「GIGAスクール構想」推進のためのソフト・ハード・人材を一体とした整備の充実
 - ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置の拡大
- 2 臨時的教員等の確保並びに配置要件の緩和
 - ・臨時教員候補はいるものの、「一日勤務は難しい」断られるケース多数あり
- 3 学校・家庭・地域・行政が一体となって教育を推進するための施策の構築
 - ・地域教育コーディネーターを全校配置
 - ・地域に学び、地域とつながる教育を展開するための総合施策構築

- 4 教育諸条件の地域間・学校間格差を解消するための市町村教育委員会への支援
 - ・GIGA スクール構想の推進に向けた取組や特別支援教育、外国語科・外国語活動、いじめ、不登校対応、学校図書館等への人的支援やプログラミング教育実施等、地域間・学校間格差を解消し、教育格差を生じさせないための事業予算の確保
- 5 学習指導要領の着実な実施のための非常勤講師配置の継続
 - 外国語科・外国語活動の実施、GIGA スクール構想による授業でのタブレット端末活用の研修等に向けての特段の配慮
- 6 通常学級における支援を要する児童生徒に対応するための人的配置及び環境整備
- 7 学力向上を推進する施策の充実
 - ・GIGA スクール構想推進における、市町村・学校間格差等の解消に向けた支援の充実
 - ・新潟県・新潟市小学校教育研究会、新潟県中学校教育研究会の学力向上連携事業への支援の一層の充実
 - ・指導力向上及び授業改善のための県立教育センター及び教育事務所の指導体制の拡充
 - ・理科教育の充実に資するための地区理科教育センターへの支援体制の継続
- 8 生徒指導施策の充実
 - ・いじめや不登校への対応のための生徒指導加配の拡充
 - ・スクールカウンセラーの人的拡充と在校時間の拡大
 - ・スクールロイヤーの活用の推進及び配置の一層の拡充
 - ・教育事務所等へのスクールソーシャルワーカーの配置の一層の拡充
- 9 特別支援教育施策の充実
 - ・特別支援教育の将来展望を見据えた教員の採用と人事配置
 - ・通常の学級における特別な教育的支援を要する児童生徒に対応するための通級指導教室の増設及び人材育成の充実
 - ・特別支援学級や通級指導担当等の専門性を高める研修と制度の一層の充実
- 10 教育諸条件の整備
 - ・きめ細かな指導の実現に向けた 6 学級規模小学校への級外教員配置及び中学校学級担任複数配置の拡充
 - ・育児休業取得者が複数いる学校に対する正規教員の補充が可能となる制度の整備

- ・部活動の地域移行に向けて、先進事例を共有し、地域間格差が生じないための市町村教育委員会への支援
- ・教育諸条件の地域間格差を解消するための市町村教育委員会に対する支援
- ・地域の実態に基づいた人事異動促進のための異動基準の改善
- ・学校の組織運営の充実を図る主幹教諭の配置基準の緩和

高等学校に関するもの

- 1 学校の実態に応じた適正な人員配置と学校の特色化・魅力化を進めるために必要な教員の配置
 - ・一人一人を伸ばす教育、学校の特色化・魅力化を一層推進するとともに、働き方改革を進めるための適正な人員配置
- 2 多様な生徒への各種支援
 - ・いじめ対策推進教員配置の継続
 - ・スクールカウンセラー配置の拡大
 - ・ジョブコーディネーター配置の継続
 - ・養護助教諭及び養護講師等配置の拡大と期間の延長
 - ・部活動指導員等の配置の拡大
 - ・特別な支援を要する生徒への介助員の配置
- 3 運営費の確保
 - ・会計年度職員（非常勤講師）の待遇改善＜通勤に係る補用弁償の改善＞
 - ・バス借り上げ料の高騰の状況にあっても、修学旅行がなるべく従来と同等の内容で実施できる旅費の配当
- 4 教育環境の整備
 - ・冷房設備等の拡充及び更新
 - ・カウンセリングルーム、特別支援相談室等の整備拡充
 - ・教員用タブレット端末の配備とアクセスポイント増設の早期完了及び ICT 活用における支援体制の充実
- 5 体育連盟や文化連盟等における大会参加費等の十分な確保

私学に関するもの

- 1 私立高等学校の経常費 2 分の 1 助成の堅持と経常費枠の拡充強化
- 2 教育環境の維持向上と保護者負担の軽減及び経営安定のため、学納金の公立私立間の格差縮小のため、私立中学校経常経費助成費補助金の増額
- 3 私立中学高等学校等保護者の負担軽減のため、低所得世帯に対する「学費軽減事業」の対象の拡大と補助額の引き上げ

特別要望事項

- 1 いじめ問題等に即応できる体制の構築
 - ・スクールロイヤーの導入など、いじめ問題に係る対応の強化
 - ・SNS 等の活用など、いじめ等への相談体制の拡充強化
 - ・小中学校へのスクールカウンセラー派遣の拡充
 - ・教育事務所等へのスクールソーシャルワーカーの配置拡充
 - ・高等学校におけるいじめ問題等に対応する相談員等の体制整備
 - ・組織として対応する体制の構築に向けたソフトの充実強化
 - ・「新潟県いじめ等の対策に関する条例」の適切な運用
- 2 特別支援教育施策の充実
 - ・特別支援教育の将来展望を見据えた教員の採用・人事配置及び人材育成のための制度の充実
 - ・県立教育センター等における特別支援教育の研修の充実
- 3 スポーツ部活動の活性化に向け、モデル地域を選定し、種目ごとに拠点校を設定した広域的な部活動や地域のスポーツ活動と連携した部活動の試行